

21 和の街箕田地域づくり協議会



誰もが愛着を持ち、住んでよかった。
誰もが愛着を持ち、住んでいたい。
そう思える、輝くまち「和の街箕田」

箕田地区ジョギング&ウォーク大会の
開会式の様子。主催者からの挨拶の
後、みんなで準備体操をしました！

1

和の街箕田地域づくり協議会って？

箕田地区は、鈴鹿市の南東部に位置し、4,628人(男性 2,200人
女性 2,408人)、世帯数 2,033世帯 が住む地区です。(※令和6
年12月末住民基本台帳)

和の街箕田地域づくり協議会は、箕田を誰もが愛着を持ち、住んで
よかった、住んでいたいと思えるまちにするために、日々活動してい
ます。

2

主な取組

和の街箕田地域づくり協議会は、安全安心部、福祉部、青少年
育成部、文化スポーツ部、地域振興部の5つの専門部会に分か
れ日々活動を行っています。

特に大きな地区の行事として、青少年育成部では7月にみだ
フェスを開催しました。みだフェスは今年で2回目の開催で、ダ
ンスや演奏の発表、夜店などを多くの地域の方が楽しんでいま
した。

また、安全安心部では、小学校と協働により避難訓練や防災
訓練を実施し、地域住民の防災意識を高める機会になりました。
福祉部では、一人暮らし高齢者宅への見守り訪問や小学校
前でのあいさつ運動、文化スポーツ部では、町民大運動会や文
化祭を開催するなど、様々な取り組みを行っています。



みだフェスにて和の街箕田公式LINEをPR



みだフェスの盆踊り！

3

今回紹介するのはこの事業！

箕田地区ジョギング&ウォーク大会が、
令和7年1月19日(日)に開催されました。天
候にも恵まれ、今年は前回の大会より参加人
数が多く、約500人の方が参加していまし
た。

2kmコース・3kmコース・5kmコースの
3コースがあり、9時15分から順次スタート
しました！



2kmコース スタートの様子。一斉にスタートしました！

4

どんな課題や思いがあるの？

今大会で32回目を迎えるジョギング&ウォーク大会は、地域住民の絆づくりと青少年の健全
育成を目的として毎年開催されています。今年は、道路の通行止めを知らせるための看板を大
きなものに作り変えて設置しました。大きな看板を設置したことで、ジョギング&ウォーク大会
を開催していたことを初めて知ったという地域の方もいました。

大会の運営を行う地域づくり協議会の方は、地域で開催するイベントを多くの方に広く知っ
てもらうために、今後も様々な方法でのPRやお知らせが必要だと
実感されていました。また、大会と同時に実施している炊き出し訓
練では、ボランティアの方の高齢化が進んでおり、担い手不足の解
消が喫緊の課題となっているとのことでした。

3Km・5kmコースの中学生
男女、一般男女、小学生
男女の1位～3位の方を表
彰。大会の最後には、豪華
景品が当たる抽選会も開
かれました！



大規模災害に備え、豚汁の炊
き出し訓練も実施しました。中
学生が地域ボランティアの方と
一緒に調理から提供までを行
いました。

5

その事業に参加した人の声

感想(5キロ・一般の部)

「普段ジョギングなどし
ていなかったのが長く感
じたが、良い運動になっ
た。地域の人たちの【力】を
感じる、活気あふれるイベ
ントでした。」



感想(3キロ・中学生の部)

「箕田の色々な人が参加
していて、抽選会もあっ
て、楽しかったです。これ
からも、長く続いてほしい
です。」

